



さかきっ子

学校教育目標

「かしこく・やさしく・たくましい
『さかきっ子』の育成」

《育てたい力》

考える力 協働する力 がんばり抜く力

「夏休みが始まります」

38日間の過ごし方は？

明日から、夏休みに入ります。子どもたちは、4月に入学・進級してから、担任の先生方とともに、毎日の学習や行事を大変がんばってくれています。大きなけがや事故もなく夏休みを迎えることができ、ほっと胸をなでおろしているところです。今日の夏休み前集会では、児童の皆さんに、3つのことに取り組んでほしいと話をしました。

①「家の仕事を続ける」

②「本物と出会う」

③「命を大切にする」



1つ目は、家の仕事についてです。ご家庭で子どもたちは家事に関する役割を持っているでしょうか。学校ではそれぞれに係の仕事があり、それを行うことで自分たちの学級の生活が良くなることを学んでいます。今年の夏は、家での仕事やお手伝いにぜひ取り組ませてほしいと思います。なぜ、家での仕事かというと、勉強以上に家での仕事は頭と体を使うものだからです。心を育てることもできます。例えば皿洗いです。皿洗いと簡単に言いますが、たくさんの手段と順番があります。家事は頭と体を勉強以上に使っていると考えています。家庭ごとに家事はそれぞれ違うでしょう。家族で話合って自分の仕事と決め、夏休み中続けさせてみてはどうでしょう。最初はうまくいなくても、続けることで順番ややり方を覚えできるようになります。その時に、一緒になって喜んであげてください。家族のために役に立っている自信もつくと思います。快適に生活できるのは、いろいろな人の仕事のおかげであることも体で感じ取ることもできます。心もさらに育つと思います。



2つ目は、本物と出会うことです。どこかに旅行するとか、そんな難しいことはありません。学校の教育活動の中で地域の方々の話を聞かせてもらったり、七夕などの行事を通して子どもたちは教科書や先生の言葉からは得られないものを学んで

います。いつもは忙しくてできない体験や昔から続いている行事に参加する、これなんだろうと思っていることを調べたり考えたりするなどちょっとしたことが、楽しい夏休みへの入り口になるかもしれません。

そして3つ目は、命を大切にすることです。「やってはいけないことはぜったいやってはいけない。なぜなら、命を守ることができないことになる可能性がある」と話しました。水の事故や交通事故、SNSやゲームやタブレットの使い方など、一度といわず、何度でも気を付けるようにお話してください。自分の身を守るのは、自分自身です。子どもたちの命の安全を守るためにも、家族の方それぞれからの一言をよろしくお願いします。



水泳の学習が 終わりました



6月14日から7月18日まで、各学年9回の水泳の授業でした。B&GやAライフにお世話をいただき、かなりの泳力がつきました。1年生の中には、最初は全く顔を水につけることができなかった児童が、最後には、すーっとけのびができるようになっていきます。高学年では、最長1950m泳いだ児童もいました。始まったころは、寒さを訴え体調を崩すお子さんがいて心配されたご家庭もあり、私も何回か様子を見に行ったこともありました。後半はみんなの泳力が上がったことと、気温も上がってきたので、寒さを訴える子供もいなくなりました。屋内プールのおかげで、雨や雷の心配なく水泳の授業が行えることは大変助かることです。次年度の対応については、今後、関係機関と相談していきたいと考えています。また、地域学校協働活動ボランティアとしてプールの見守りに来ていただいた保護者の方々、大変ありがとうございました。



8月6日から15日まで学校は閉庁

この期間は、学校の活動はありません。平日に緊急な連絡が必要な場合は、南関町教育委員会へご連絡ください。早目にわかっている場合は、その前後に学校までお知らせください。